



葉山町

議会だより

発行 葉山町議会 神奈川県三浦郡葉山町堀内2135番地 046-876-1111
編集 議会広報特別委員会 発行日 平成22年8月1日

No.

101

第1回臨時会・第2回(6月)定例会

- 臨時会・第2回(6月)定例会報告…………… 2～5ページ
- 委員会レポート…………… 7～8ページ
- 一般質問(11人登壇)…………… 9～14ページ



第1回 臨時会

こんなことが 決まりました

平成22年5月13日臨時会を開催しました。
町長の行政報告並びに議案4件等を審議しました。

◎葉山町税条例の一部を改正する条例
◎工事委託協定の変更に ついて

◎葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例
平成20年7月3日に議決をした、葉山町公共下水道葉山浄化センターの建設工事委託に関する協定の一部を変更するもので、議会に追認議決を求めたものです。

この2件は、関連法の改正に伴った文言の改正で、4月から施行となるため専決処分とし、承認を得るもので、全会一致で承認しました。
守屋議員、金崎議員の反対討論、伊藤（友）議員、加藤議員、近藤議員の賛成討論があり、賛成10人の多数で可決しました。

◎葉山町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例
4月の人事異動の紹介と葉山町公共下水道葉山浄化センター建設工事委託に関する協定の一部変更をする際に、事務執行に支障がない点があったとして謝罪と担当職員には厳重注意、町長は3カ月10%の減給として、議案を提出しました。

町長行政報告

4月の人事異動の紹介と葉山町公共下水道葉山浄化センター建設工事委託に関する協定の一部変更をする際に、事務執行に支障がない点があったとして謝罪と担当職員には厳重注意、町長は3カ月10%の減給として、議案を提出しました。

第2回 6月 定例会

こんなことが 決まりました

第2回定例会は6月9日から6月21日まで開催しました。一般質問では11人の議員が行政の課題をただしました。町長の政策が反映された補正予算、公共下水道工事協定等議案13件を審議しました。町民からの請願・陳情は各委員会へ付託されました。

◎平成22年度葉山町一般会計補正予算(第1号)
全会一致で可決しました。
火気設備の位置、構造及び住宅用防災機器設置等に関する条例制定に伴う所要の改正を行うものです。

◎平成22年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
全会一致で可決しました。

◎葉山町消防団条例の一部を改正する条例
消防組織法に基づき消防団の設置、名称及び区域の規定と非常勤消防団員の規定を整理するため改正するものです。

◎平成22年度葉山町介護保険特別会計補正予算(第1号)
全会一致で可決しました。

◎平成22年度葉山町下水道事業特別会計補正予算(第1号)
全会一致で可決しました。

◎葉山町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例
公務員の育児休業に関する法律の一部改正に伴い配偶者が育児休業している職員について、育児休業等の取得が可能となったことから、所要の改正を行うものです。

◎葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例
国民健康保険法の一部の改正と所得税法の一部が改正されたため、それに伴う文言の一部を改正するものです。

◎葉山町火災予防条例の一部を改正する条例
全会一致で可決しました。

◎工事請負契約の締結について「南郷中学校校舎・屋内運動場耐震補

【強工事】

全会一致で可決しました。

現状の議会改革の取り組み

議長 鈴木道子

多くのメリットがあるとのことです。

◎財産の取得について

【気象観測装置】

消防署に設置する気象観測装置を更新するものです。

全会一致で可決しました。

◎人権擁護委員の推薦について

山藤英昭氏の再任を求めるとのことです。

全会一致で可決しました。

◎人権擁護委員の推薦について

原田淳子氏の新任を求めるとのことです。

全会一致で可決しました。

◎訴訟上の和解をする

ことについて

葉山町下山口の土地の所有権に係わる確認請求事件に関し、和解することを求めているものです。全会一致で可決しました。

葉山町議会は、「真の議員席に向い、再質問は

地方分権時代に対応するため、議会の活性化を図り、町民の負託にこたえられる議会の実現を図ることを目的」として、議会運営に関する最高規範である「議会基本条例」を昨年制定し、議会改革の礎を築きました。

現在議会では、議会改革の項目として①一般質問（総括質問も含む）の一問一答方式・対面式の導入、②通年議会制度の導入、③採択した請願等の処理経過・結果の取扱い、④政務調査費の使途基準の策定などに取り組んでおります。

①一般質問について 一般質問は、議員が町政全般に関し、質問や意見を述べ、町長や関係部長等の答弁や説明を求めるとのことです。現在は、1回目の質問は演壇において

議員席に向い、再質問は自席にて町長・部長席に向かつて行っております。しかし、このような方法ではなく、演壇と議員席の間に質問席を設置し、町長・関係部長席と対面式にする方向で検討しております。

一問一答方式は、疑問点をひとつずつ取り上げて質問、答弁を繰り返すので議論を深めることができ、対面式は町長等とより近く向き合うことで迫力と緊張感を生む効果があります。

②通年議会について 通年議会とは、定例会の会期を1年とし、必要に応じて本会議を開けるようにするものです。現行の地方自治法では、議会の招集権は首長にあり、議会が主導的に本会議を開く仕組みになっておりません。通年議会では、

町長が年1回・1月に議会を招集し、議会が会期を12月までと定め、議長は判断により休会と再開を決められることとなります。

議会運営委員会では、去る7月14日に、県内で唯一同制度を導入している開成町議会を訪れ、実状を調査してまいりました。

開成町議会では、一定の試行期間を経たのち、本年1月5日の初議会において、同日から12月28日までの358日間を会期とする「通年議会」を本格的に実施することとしました。

◎採択した請願等の処理の経過及び結果

採択した請願等の処理の経過及び結果について、これまでどちらかといえば執行機関まかせであった面は否めませんでした。これからは請願等の内容が町行政にかかわるものであり、また、その処理の経過及び結果について報告が必要であると認めたものを、次の定例会で町長からそれを求めることといたしました。

④政務調査費支出基準について 政務調査費の支出等に関して、最近では有権者の眼が大変厳しいものとなっております。葉山町議会では、規則で使途基準を定め、当該支

出支報告書にすべての支出

につき領収書の添付を義務付けております。政務調査費の支出の適法性や透明性を高めることは、

私たち議員の共通した課題であり、より一層明確な支出基準の策定に取り組んでおります。

現在、議会が重点課題として、取り組んでいる議会改革の項目について記述いたしました。「議会改革は永遠の課題」とも言われております。私たち議員一同、来春の任期満了まで残された時間内に、一つひとつ着実にこれら課題の解決に向けて努力を重ねてまいりたいと考えております。



開成町での議会運営委員会委員の討議状況

平成22年度補正予算

補正予算質疑

●非常勤特別職の報酬額の更正 638万円

●子ども手当の支給開始に伴う給与計算システムの改修経費 16万円

●雇用保険法の改正により、平成22年度からアルバイト員の雇用保険適用範囲の拡大に伴う雇用保険料の増額分 169万円

●住民税システム修正の追加分委託料 222万円

●待機児童解消対策の一環として、認可保育園「葉山にこにこ保育園」の定員増加(60人↓85人)を図るため、施設の増改築に要する経費の2分の1を助成 2千万円

●女性特有のがん検診推進事業に要する経費。特定の年齢に達した女性に対して、子宮頸がん及び乳がん検診の検診手帳と、検診費用が無料となるクーポン券を送付 583万円

との損害賠償請求が起これどもやむを得ないが。
総務部長 千葉県では最高裁に上告していて、まだ結果は出ていない。
問 いつ再提出するのか。
町長 9月議会の予定だ。

問 町の待機児童解消のため、葉山にこにこ保育園に増員をお願いしたのか。
町長 今回の増築計画は園の方から話があつて、進められてきた。

問 増築後の建物の安全性に対して、保護者の方々から不安の声が聞かれる。相当な金額が補助されるのだから、町もそれ相応の責任を負うべきだが。
保健福祉部長 設計事務所
所の安全対策を、町のほうも確認をして、これからも万全を期する。

問 増築工事期間中の仮園舎が上山口小学校の旧校舎ということだが、屋内運動場の耐震工事の状況など、課題がいろいろあると思うが。
総務部長 1週間の労働時間が20時間で変わらな
いが、31日という短い期

問 今回の増築計画は園の方から話があつて、進められてきた。
問 増築後の建物の安全性に対して、保護者の方々から不安の声が聞かれる。相当な金額が補助されるのだから、町もそれ相応の責任を負うべきだが。
保健福祉部長 設計事務所
所の安全対策を、町のほうも確認をして、これからも万全を期する。

問 児童館の修繕費を、年度当初に2回も、予備費を充用して対応しているが、今回の補正予算に一定金額組むべきだが。
総務部長 予備費というのはあくまでも突発的なもので、当初予算の組み方に今後注意をしていく。

問 アルバイト員の雇用保険料の適用範囲の拡大とは、どの程度のものか。
総務部長 1週間の労働時間が20時間で変わらな
いが、31日という短い期

問 システム開発事業で、住民税システム過年度運用となつているが、どのような意味か。
総務部長 現在、ホストコンピュータのシステムと、各職員のパソコンでのエクセルデータで資料を持つているので、事務効率化を図り、一括して行うために修正するものだ。
問 女性特有のがん検診

問 女性特有のがん検診推進事業に要する経費。特定の年齢に達した女性に対して、子宮頸がん及び乳がん検診の検診手帳と、検診費用が無料となるクーポン券を送付 583万円

問 児童館の修繕費を、年度当初に2回も、予備費を充用して対応しているが、今回の補正予算に一定金額組むべきだが。
総務部長 予備費というのはあくまでも突発的なもので、当初予算の組み方に今後注意をしていく。

問 アルバイト員の雇用保険料の適用範囲の拡大とは、どの程度のものか。
総務部長 1週間の労働時間が20時間で変わらな
いが、31日という短い期

問 システム開発事業で、住民税システム過年度運用となつているが、どのような意味か。
総務部長 現在、ホストコンピュータのシステムと、各職員のパソコンでのエクセルデータで資料を持つているので、事務効率化を図り、一括して行うために修正するものだ。
問 女性特有のがん検診

問 女性特有のがん検診推進事業に要する経費。特定の年齢に達した女性に対して、子宮頸がん及び乳がん検診の検診手帳と、検診費用が無料となるクーポン券を送付 583万円

問 児童館の修繕費を、年度当初に2回も、予備費を充用して対応しているが、今回の補正予算に一定金額組むべきだが。
総務部長 予備費というのはあくまでも突発的なもので、当初予算の組み方に今後注意をしていく。

歳入歳出予算の総額

(単位：千円)

| 会計名 | 補正前の 予算額 | 補正予算額 | 補正後の 予算額 | |
|------|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 一般会計 | 9,090,500 | 3,543 | 9,094,043 | |
| 特別会計 | 国民健康保険 | 3,560,828 | 20 | 3,560,848 |
| | 後期高齢者医療 | 695,225 | 0 | 695,225 |
| | 老人保健医療 | 5,508 | 0 | 5,508 |
| | 介護保険 | 2,290,582 | 1,000 | 2,291,582 |
| | 下水道事業 | 1,176,652 | 0 | 1,176,652 |
| | 小計 | 7,728,795 | 1,020 | 7,729,815 |
| 合計 | 16,819,295 | 4,563 | 16,823,858 | |

問の方たちが対象となり、大部分の方が該当する。負担率が50%になつてしまった。一般財源を半分推進事業に対する、国の負担率を半分に詰めていく。
問 旧校舎の1階では教育研究所が大変繊細な子どもたちを預つているが、詳細まで話していないが、原則的な方向性は了解を得ている。
問 今回、安心ことも基金は使えないのか。
保健福祉部長 県に確認したが、社会福祉法人には出るのがNPO法人には出さないとのことだ。
問 児童館の修繕費を、年度当初に2回も、予備費を充用して対応しているが、今回の補正予算に一定金額組むべきだが。
総務部長 予備費というのはあくまでも突発的なもので、当初予算の組み方に今後注意をしていく。
問 アルバイト員の雇用保険料の適用範囲の拡大とは、どの程度のものか。
総務部長 1週間の労働時間が20時間で変わらな
いが、31日という短い期



みなさんからの 請願・陳情のゆくえ



- ◎ごみの発生抑制、減量化、資源化を進める施策として「葉山町ゼロ・ウェイスト計画」の
実施とその実施宣言を求める陳情……………不採択
- ◎ごみ処理基本計画（案）について町民説明会を開催することを求める陳情書……………採 択
- ◎神奈川県最低賃金改定等についての陳情……………趣旨了承
- ◎子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書……………採 択

◆◆◆なお継続して審査します◆◆◆

- ◎し尿等希釈投入施設建設計画の再検討を求める陳情
- ◎葉山町ごみ焼却炉のダイオキシン測定に関する陳情書
- ◎下水道汚水処理方式の確立と遊休機器の情報公開を求める陳情
- ◎永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書
- ◎選択的夫婦別姓制度の法制化に反対する意見書の提出に関する陳情書
- ◎人権侵害救済法の成立に反対する意見書の提出に関する陳情書
- ◎永住外国人への地方参政権付与の法制化に反対する意見書の決議を求める陳情
- ◎憲法違反の外国人参政権による選挙を実施しないことを再確認する陳情
- ◎陳情 議決行為は必要ないという監査結果を議会は許してはならない

意見書を提出しました

- ◎地方自治法第99条の規定により、各意見書は提出先へ送付いたします。
- ◎紙面の都合上、内容は要約させていただいております。

国民健康保険に対する国庫負担の見直し及び増額を求める意見書

国民健康保険は、昭和33年（1958年）の国民健康保険法によって、健康で文化的な最低限度の生活を保障する日本国憲法第25条を医療面で具体化し、国民皆保険制度を実現するものとして制度化された。

現在、国民健康保険加入者の状況は、高齢者が増え、さらに、失業者や青年の非正規雇用者の加入も増えている。そのため国民健康保険は事実上、低所得者で他の医療保険に入れない人々の医療保険となっている。

ところが、加入者の所得が低下しているにもかかわらず、年々保険料が上がり、支払いが困難になっている世帯が増えている。国民健康保険には、被用者保険の事業主負担に当たるものがないため、国が国庫負担を定めている。

昭和59年（1984年）までは、「かかった医療費の45%が国庫負担であったが、それ以降、かかった費用38・5%に引き下げられた。さらに、市町村国民健康保険の事務負担金の国庫補助が廃止され、その結果、市町村国民健康保険の総収入に占める国庫負担の割合は、現在では3割以下に減っている。

本町の平成22年度（2010年度）予算では、国保会計の歳入に占める国庫支出金の割合は18・7%にとどまっている。

よって、本町議会は国に対し、国民健康保険が真に社会保障としての役割を果たし、加入者が安心して必要な医療を受けられるようにするため、国庫負担を見直し、増額されることを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成22年6月21日

神奈川県葉山町議会

送付先 衆議院議長 参議院議長

内閣総理大臣 総務大臣

財務大臣 厚生労働大臣

表 決 結 果

〔第1回臨時会〕

| 議案・請願・陳情 | 議員名（議席順） | | | | | | | | | | | | | 結 果 | | | | |
|--|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|-----|------|------|
| | 畑中由喜子 | 近藤昇一 | 阿部勝雄 | 土佐洋子 | 山梨崇仁 | 伊東圭介 | 鈴木知一 | 佐野司郎 | 守屋巨弘 | 森勝美 | 伊藤友子 | 待寺真司 | 金崎ひさ | | 笠原俊一 | 加藤清 | 中村常光 | 鈴木道子 |
| 議案 専決処分の承認について（葉山町税条例の一部を改正する条例） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 承認 |
| 議案 専決処分の承認について（葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 承認 |
| 議案 葉山町特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ×討論 | × | ○ | ○ | ○ | ×討論 | 除斥 | ○ | ×討論 | × | ○ | ○ | ○討論 | - | 可決 |
| 議案 工事委託協定の変更について（葉山町公共下水道葉山浄化センターの建設工事委託に関する協定の一部変更） | × | ○討論 | ○ | × | × | ○ | ○ | ○ | ×討論 | ○ | ○討論 | × | ×討論 | ○ | ○討論 | ○ | - | 可決 |

○は賛成 ×は反対 議長に表決権はありませんが、可否同数の時のみ議長が決めます。
 「除斥」とは、審議の公正を期すために利害関係を有する議員は、当該事件の審議に参加することができないとする制度です。

〔第2回定例会〕

| 議案・請願・陳情 | 議員名（議席順） | | | | | | | | | | | | | 結 果 | | | | |
|--|----------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|------|------|-----|------|-----|------|------|
| | 畑中由喜子 | 近藤昇一 | 阿部勝雄 | 土佐洋子 | 山梨崇仁 | 伊東圭介 | 鈴木知一 | 佐野司郎 | 守屋巨弘 | 森勝美 | 伊藤友子 | 待寺真司 | 金崎ひさ | | 笠原俊一 | 加藤清 | 中村常光 | 鈴木道子 |
| 議案 平成22年度葉山町一般会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 平成22年度葉山町国民健康保険特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 平成22年度葉山町介護保険特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 平成22年度葉山町下水道事業特別会計補正予算（第1号） | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 葉山町国民健康保険条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 葉山町火災予防条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 葉山町消防団条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 葉山町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 工事請負契約の締結について【南郷中学校校舎・屋内運動場耐震補強工事】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 財産の取得について【気象観測装置】 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 人権擁護委員の推薦について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 人権擁護委員の推薦について | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 議案 訴訟上の和解をすることについて | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 可決 |
| 陳情 ごみの発生抑制、減量化、資源化を進める施策として「葉山町ゼロ・ウェイスト計画」の実施とその実施宣言を求める陳情 | ○ | ○討論 | ○ | ○ | ○討論 | ×討論 | × | × | ×討論 | ○討論 | ×討論 | ×討論 | × | × | × | × | - | 不採択 |
| 陳情 ごみ処理基本計画（案）について町民説明会を開催することを求める陳情書 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 採 択 |
| 陳情 神奈川県最低賃金改定等についての陳情 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 趣旨了承 |
| 陳情 子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書 | ○討論 | ×討論 | × | ○ | 退場 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | - | 採 択 |

○は賛成 ×は反対 議長に表決権はありませんが、可否同数の時のみ議長が決めます。
 「退場」とは、表決を棄権のため議場を退場することです。

委員会レポート

委員長の提出原稿を基に編集しています

総務建設

神奈川県最低賃金改定等についての陳情

今日、1千万人を超える労働者が年収200万円以下の賃金で働いている現実があり、最低賃金制度改定の必要性が強く求められています。
最低賃金制度は、賃金格差を是正するために、必要不可欠な社会的セー

教育民生

ごみ処理基本計画(案)について町民説明会を開催することを求める陳情

陳情の要旨は、ごみ処理基本計画(案)は、パブリックコメントによる意見聴取だけで、町民に対する説明が予定されて

子ども手当の廃止を求める意見書の提出に関する陳情書

陳情の要旨は、満額であれば防衛費を超える巨額で、全て赤字国債、いわば子・孫の世代にお金を借りて今の親を支援することで、恒久的政策と

フティネットの一つであり、生活保護を下回らない生活ができる最低賃金となるように、早期に諮問・改定を行うよう国に意見書を求めています。審査では、最低賃金制度が、社会的セーフティネットの一つとして重要な役割を果たしており、生活保護を下回らない改定額とすること。また、最低賃金以下の労働者をなくすために周知徹底を図ることは、健康で文化的な生活を営むうえで必要不可欠であることから、全会一致により趣旨了承と決しました。

委員長 伊藤友子

審査では、「従来の児童手当で役割は果たしている部分もあり、本来、現金支給よりも児童福祉施設や教育部門に予算を振り分けるべき」「理解しづらい表現もあるが、ばらまきは納得できない」など、子ども手当の不合理性を主張する意見が大勢を占め、全会一致により採択すべきものとなりました。なお、本会議では、反対意見、反対者も出ました。

また、し尿投入施設建設の再検討、下水道遊休機器の情報公開、焼却場のダイオキシン測定を求めるとの陳情8件は継続審査となりました。

なお、「し尿投入施設」を検討するため、実際に稼動している秦野市の施設を視察しました。

秦野市は人口も規模も

等も完備されていました。処理施設内は臭気がありませんが、葉山町の計画には無い「砂除去装置」や「ごみ除去装置」

違い、かなり大掛かりで立派な施設で、葉山町の計画には無い「砂除去装置」や「ごみ除去装置」投入場所は臭気がありました。ただ、施設内が負圧なので、外に臭気が漏れることは無いとのこと。施設規模の違いや当町には不要な施設もありましたが、今後の施設を想定することができ、討議の参考となりました。

委員長 阿部勝雄

議会運営

議会改革項目の選定

1月23日に開催した「意見交換会」の評価及び総括についての確認。
第2回定例会の日程を決定。提出議案の確認。
先例・申し合わせ集の確認。

「ごみ問題」で9月5日に意見交換会を開催することを決定。運営について議論しました。

委員長 近藤昇一



ごみ問題特別

ごみの発生抑制、減量、資源化を進める施策として「葉山町ゼロ・ウェイスト計画」の実施とその実施宣言を求める陳情

平成20年12月から継続して審査をしまいにしました。

平成22年6月16日の委員会において、「ゼロ・ウェイストの推進は理解するものの宣言の実施については時期、効果も含め疑問がある」として趣旨了承が妥当」との意見がありました。しかし、「ゼロ・ウェイスト計画がはつきり見えていない段階で趣旨了承はすべきでない」との意見により、採決を行うこととしました。

「ごみ量と処理経費は別であり、基本計画（案）では経費の部分が希薄である。環境も重要だが、経費も政策の大きな部分を占める。現時点、宣言をする時期ではない」と

の反対意見がありました。が、「ゼロ・ウェイストを進めることはごみ政策の基本的な考えである」として、採択すべきとの意見が多く、採決の結果、賛成多数により採択すべきものと決まりました。

しかし、6月21日の本会議において、委員長報告の後、全議員による採決の結果、賛成少数により、不採択となりました。

なお、これからは当委員会では請願・陳情は取り扱わないこととなり、引き続き、ごみ行政についての調査を行い、提案をしまいにします。

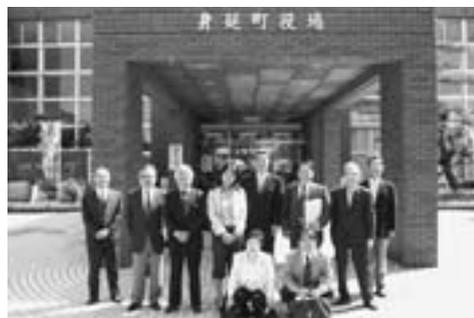
委員長 金崎ひさ

生活排水特別

5月28日に、市町村設置型の浄化槽整備推進事業に取組んでいる山梨県身延町に視察に行きました。

平成の大合併において下部町・中富町・身延町

の3町が合併した自治体です。面積は当町の約18倍と広大な土地を有しておりますが、逆に人口は約半分程度で、集落が点在しているのが特徴で、そのため公共下水道による集合処理施設では経済的に負担が大きく、また合併前に各町で進められてきた処理方法も異なるため、地区毎に生活排水処理の方法が違います。



身延町役場



生活排水特別視察の様子

議会活動日誌

今回は、第1回定例会終了後、第2回定例会終了までの活動報告をいたします。

| | | | | |
|-----|---------------------|-----|-----|-----------|
| 4日 | 議会運営委員会 | 6月 | 4日 | 議会運営委員会 |
| 28日 | 生活排水処理に関する特別委員会行政視察 | 5月 | 6日 | 広報特別委員会 |
| 20日 | 行政視察 | 11日 | 14日 | 広報特別委員会 |
| 17日 | ごみ問題特別委員会 | 19日 | 19日 | 広報特別委員会 |
| 13日 | ごみ問題特別委員会 | 23日 | 23日 | 議会運営委員会 |
| 11日 | 愛川町議会視察来町 | 7月 | 7日 | 全員協議会 |
| 11日 | 議会運営委員会 | 9日 | 9日 | 本会議(定例会) |
| 16日 | 生活排水処理に関する特別委員会 | 10日 | 10日 | 本会議(定例会) |
| 15日 | 総務建設常任委員会 | 11日 | 11日 | 本会議(定例会) |
| 15日 | 議会運営委員会 | 14日 | 14日 | 教育民生常任委員会 |
| 18日 | 全員協議会 | 15日 | 15日 | 総務建設常任委員会 |
| 21日 | 総務建設常任委員会 | | | |
| | 教育民生常任委員会 | | | |
| | ごみ問題特別委員会 | | | |
| | 本会議(定例会) | | | |



質問

いっばん

質問者の提出原稿を基に編集しています

伊藤友子

防災行政無線のデジタル化と戸別受信機の導入を 町長 9月議会に報告する



問 防災行政無線の目的は、災害時の迅速な情報提供にある。23年経過している現在のアナログ式

防災行政無線は、よく聞き取れない地域が多い。デジタル式に換えて、各家庭への戸別受信機導入を図るべきではないか。

別々に家庭で受信できる機

問 9月議会に報告する。危機管理体制の強化が重要な課題だが、防災業務の担当を消防本部から町長部局に移すべきではないか。

町長 その必要性を認識

している。21年度は総務課職員を消防総務課に配籍したり、県に職員派遣をして防災業務を経験する等、平成23年度には、町部局へ防災係の設置ができるよう準備している。

問 待機児童対策の一環として「葉山にこにこ保育園」の増築に町が補助をする意義と目的は。

町長 本年4月現在の町の待機児童数は28名。ここにこ保育園が25名定員増の増築計画を進めており、今定例会へ増築補助のため補正予算を提出した。今後とも保護者説明会には子ども育成課職員



金崎ひさ

ごみ行政の将来像は 町長 ごみ量を減らしつつ焼却を行う



生活環境部長 減量化し24年から1炉のみの使用で修繕費は6〜7割となる。

生活環境部長 申し上げるのは難しい。町民の協力は得られない。電動生ごみ処理機導入等の施策を。

問 事業系ごみの削減は。生活環境部長 産廃扱いとし、町では処理を行わないことも考えている。

生活環境部長 財政的に厳しい。

問 事業者との話し合いは。生活環境部長 行いたい。

生活環境部長 増員しなければ無理である。

問 町関連施設の生ごみをゼロにする目標年度は。

生活環境部長 増員しなければ無理である。

問 町関連施設の生ごみをゼロにする目標年度は。

生活環境部長 増員しなければ無理である。

問 そのような状態で戸別収集が可能なのか。

生活環境部長 3人体制から2人に変えて対応。

計画をスタートさせた直近の18年度を基準とした。

問 集団回収の充実を。

生活環境部長 資源物。災害時のごみ処理対策に関して周辺自治体との話し合いは。

生活環境部長 補助金等を検討している。

生活環境部長 平成7年に協定を締結している。

問 ごみ処理基本計画の基準値は直近の20年度にすべきだ。

町長 ゼロ・ウェイスト

町長 ゼロ・ウェイスト



旧大蔵省森戸荘跡地

近藤昇一

長柄地域のバス路線について

町長 アンケート結果をもって京急と交渉する



問 長柄地域におけるバス路線の変更について進捗状況と今後の見通しは。

町長 長柄地区でアンケート調査を実施。結果を踏まえ、引き続き京急バスと話し合い、よい方向へと話し合い、よい方向へと交渉すべきではないか。

転換できるよう努力する。

問 アンケート結果をどのように活用するのか。

総務部長 アンケート結果をもち、長柄の町内会長、役員に会った際、

2ストケースで1便でも2倍に引き上げるべきでは。

教育長 国の補助が打ち

町長 前向きに検討を進めていきたい。

問 就学援助の準要保護の収入基準を近隣自治体

並みに生活保護基準の1.5

倍に引き上げるべきでは。

畑中由喜子

旧大蔵省森戸荘跡地の現状と見通しは
町長 職員による横断的組織で検討を進めている



問 昨年、議会は旧大蔵省印刷局（現財務省）葉山保養所森戸荘を地域住民のために有効活用を求め陳情書を全会一致で採択した。旧大蔵省森戸荘跡地の現状と見通しは。

町長 このたび、関東財務局より、本件土地の取

切られたが、1.3倍を守っている。

問 国民健康保険料が逗子市との比較で年平均2

万円高額となっている。

保険料引き下げを求める

請願を議会は全会一致で

採択した議会意思をどの

ように受け止めるのか。

町長 重く受けとめ、少

しでも縮まるよう努める。

問 町の業務委託の金額

を注視したい。

が大幅に減少しているが、自治体の業務委託は金額の安さではなく、質の高さが最優先される。委託先の労働者の雇用形態や、賃金についての実態調査を行うべきでは。

町長 雇用実態調査を行

う方向で研究したい。

問 公契約条例制定は。

町長 近隣自治体の動向

を注視したい。



得等の要望について事前連絡をいただいたので、現在、職員による横断的組織で検討を進めている。

町長 その一環として機構改革等組織について考えた。戸別収集等の具体的手法は内容が固まり次第、順次皆様に分かりやすくお知らせしたい。

問 水難救助用ボートの運用には、人員の増強等、体制の整備も必要では。

町長 7月の運用開始に向け、運用規程、水難救

助訓練要綱、訓練日程等を策定し、対応を図る。

問 長引く不況等の社会情勢から今後も保育の需要は止まないと思われる。保育計画を作るべきでは。

町長 当町の待機児童数は児童福祉法の定め以下だが、保育所の所在地の利便性、幼保一元化など、国の福祉・保育制度の变化など、多方面から検討をしていきたい。



かながわ女性会議発行

阿部勝雄

小児医療費助成制度の拡充は

町長 県平均レベルを目指したい



町長 県平均レベル以上を目指したい。

問 県内トップクラスは

中学卒業迄の補助。9月での補正対応を望みたい。

町長 子育て支援、医療費対策など先進的に進め

て、子育て世代が増えた

例もある。町の活性化に

もなる。前向きに検討し

たい。

問 単純な有料化ではな

い指定ごみ袋制度で、報奨

制度もあるようだが。

生活環境部長 一定枚数

を無料配布で、努力で減

らした場合、インセンテ

ィブを与える内容にした。

問 戸別収集によって、

人員や経費が増えるか。

生活環境部長 人員や経

費的な増加は無い。

問 職員一丸となった組

織体制が必要と思うが。

町長 私を先頭に職員

と、町民も一緒になって、

実施していく。

問 約2割の事業系ごみ

削減方法は。

森 勝美

町の政策は教育委員会・学校には関係ないのか

教育長 学校が取り入れ、教育活動で展開する性質のものではない

問 学校で資源化・減量

化をどう教えるのか。

教育長 一般教科の他、

環境教育にも取り組んで

いる。学校、家庭・地域

が一体で推進していく。

問 学校での資源化取り

組みは。

教育長 学校給食用の牛

乳パックは、再生紙を含

む資源化を開始した。

住民票無い世帯への配布

方法は。

生活環境部長 具体的に

決まっていない。検討中。

問 緑地の保全にはボラ

ンティア、漁組さんに協

力依頼と、環境課と産業

振興課の連携が必要では。

町長 真鶴町は漁業関係

者も一体となって林地整

備をしている。葉山でも

そういう方向が必要。

問 返葉新道沿いの看板

は好ましくない。景観法

制定で取り組めないか。

都市経済部長 違反物件

2件に文書で命令した。

問 学校であいさつ運動

推進中だが、身につく指

導ができないか。

問 教育研究収録には食

育で調理実習はあるが、

ごみについては無い。給

食残渣焼却を議会では何

回も議論しているが解決

されない。町の政策は教

育委員会・学校には関係

ないのか。

教育長 町の政策を学校

が取り入れて、教育活動

の中で展開するという性

質のものではない。

問 戸別収集用指定袋の

ことと思う。

生活環境部長 いろいろ

なご意見を頂いている。

関心をもって頂き良いこ

とと思う。



小学校運動会の玉入れ



新聞・雑誌が激減した図書館

伊東圭介

町長 企業が企業の社会貢献活動の受け皿になるべき
地域の課題解決や活性化の為に重要



業の中には、植樹や地域清掃活動、文化、芸術等の社会貢献活動を実施していただいている企業もある。

問 今年度、湘南国際村

に研修施設を建設中の第

一三共株式会社から指定

寄付があったが内容は。

町長 企業理念のひとつ

である地域貢献として、

湘南国際村グリーンパー

クの維持管理に役立てて

いただきたいと「ふるさ

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た

た



山梨崇仁

町長 コスト削減の方法と箇所が間違っていないか
信頼関係を損なわないよう努力は必要だ

問 今後も、葉山という

ブランド・イメージを大

切にし、様々な分野で行

われている企業の社会貢

献活動を受け入れる体制

を整えるべきではないか。

問 葉山町ごみ処理基本

計画(案)に対するパブ

リックコメント等の意見

の取り扱いについて何う。

町長 葉山の町民には、

各分野のエキスパート、

スペシャリストがいる。

例えばそういう方々に人

材バンクとして登録して

いただき地域貢献をして

いただくなど実現させた

問 葉山小学校を対象に

検討している子どもの放

課後の居場所事業は、い

つから試行できるのか。

保健福祉部長 課題の整

備後、10月には実施した

い。また、各課にも検討

させたい。

問 葉山町ごみ処理基本

計画(案)に対するパブ

リックコメント等の意見

の取り扱いについて何う。

町長 葉山の町民には、

各分野のエキスパート、

スペシャリストがいる。

例えばそういう方々に人

材バンクとして登録して

いただき地域貢献をして

いただくなど実現させた

問 葉山小学校を対象に

検討している子どもの放

課後の居場所事業は、い

つから試行できるのか。

保健福祉部長 さまざま

な課題と可能性を考える。

町長 職員が内容を精査

した結果だ。

問 コスト削減の方法が

間違っていないか。例え

ば、図書館では雑誌が120

誌から37誌。新聞は17紙

が5紙まで削減された。

町長 削減に該当する関

係者との信頼関係を損な

わないよう努力は必要。

問 風早商店街をはじめ、

葉山の商店会が盛り上が

っているのに、かき入れ

どきの海水浴シーズンが

短いことには抵抗がある。



湘南国際村グリーンパーク



一色台の資源ステーション

問 ごみ処理基本計画(案)の期間内の目標値の基準年を、平成18年度実績にした理由は。

町長 2年前に発表した「葉山町ゼロ・ウェイストへの挑戦」において、半減目標の基準値として位置づけてきたからだ。



問 ゼロ・ウェイストと云った平成20年度は、町民の協力や職員の努力によって、18年度より約2千トンも減量している。

町長 その時の最新の実績値を用いたもので、それ以外の理由はない。

問 計画(案)の42ページ記載の「ごみ処理費削減の見通し」の数字の根

町長 まず予告をするこ

問 多くの町民から不安や疑問の声が寄せられた「広報はやま5月号」のごみ処理関連記事は、誤解を招く表現が多いが。

町長 まず総務部からあり、私が決断した。政策の可否を組合と交渉はしない。理解は得ていく。

問 葉山夏みかんワイン、能。担当課と調整する。

問 漁業やマリンスポーツ関係者が多いので、消費で更新する気象観測装置の風向・風速など町のHPで表示できないか。

町長 載せることは可

問 葉山夏みかんワイン、能。担当課と調整する。

問 漁業やマリンスポーツ関係者が多いので、消費で更新する気象観測装置の風向・風速など町のHPで表示できないか。

町長 載せることは可

問 全世帯戸別収集の導入に対し、収集作業員の方々が不安を感じ、労使交渉を求めたのに断り、県の労働委員会の斡旋を受けているが、判断を下したのは町長か。

町長 まず総務部からあり、私が決断した。政策の可否を組合と交渉はしない。理解は得ていく。

問 なぜ今年度から、健康増進施設利用助成事業で、一昨年と昨年利用していた方々が利用できなくなったのか。

町長 新たにそういうことを知ってもらう、進め



問 前年なみに近づけていくには、一昨年や昨年も利用していた方たちも利用できるように補正が必要ではないか。

問 前年なみに近づけていくには、一昨年や昨年も利用していた方たちも利用できるように補正が必要ではないか。

問 事業を始めたときの趣旨と違うのではないか。

保健福祉部長 せめて前年なみにチケットが使われるように努力したい。

問 前年なみに近づけていくには、一昨年や昨年も利用していた方たちも利用できるように補正が必要ではないか。

問 昨年までで動機づけができたというところで、心だけは近づかせていただきたい。

町長 スタートしてからの色々な経過など見ながら、編成時期に検討する。

問 葉山夏みかんワイン、能。担当課と調整する。

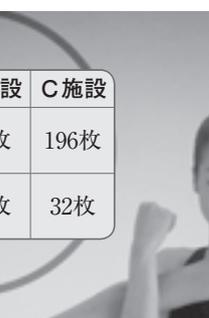
問 漁業やマリンスポーツ関係者が多いので、消費で更新する気象観測装置の風向・風速など町のHPで表示できないか。

町長 載せることは可

問 葉山夏みかんワイン、能。担当課と調整する。

問 漁業やマリンスポーツ関係者が多いので、消費で更新する気象観測装置の風向・風速など町のHPで表示できないか。

町長 載せることは可



健康増進施設利用者減が狙いか

土佐洋子

地域保健活動については
町長 町民の出生から老年期にかけての一生の支援にかかわる取り組み

てもらうために、新しい人に助成をした。

保健福祉部長 昨年までで動機づけができたというところで、心だけは近づかせていただきたい。

問 昨年までで動機づけができたというところで、心だけは近づかせていただきたい。

問 昨年までで動機づけができたというところで、心だけは近づかせていただきたい。

問 子宮頸がん予防のためのワクチン接種は。

町長 これは非常に重要なテーマだと捉えている。国でも子宮頸がんについて重要視しているという情報を得ている。全額、国で実施するという期待もあり、そういったことも合わせながら検討していきたい。

町長 葉山夏みかんワイン、能。担当課と調整する。

問 サイダーの販売促進のアイデアはあるのか。

町長 来年3月に箱根小湧園ユネッサンで、みかん風呂を実施予定。

問 漁業やマリンスポーツ関係者が多いので、消費で更新する気象観測装置の風向・風速など町のHPで表示できないか。

町長 載せることは可

待寺真司

焼却ゴミ半減化の基準年が何故平成18年なのか
町長 ゼロ・ウェイストへの挑戦を発表した時の実績値だから

| | A施設 | B施設 | C施設 |
|---------|-----|-----|------|
| 平成21年5月 | 60枚 | 6枚 | 196枚 |
| 平成22年5月 | 15枚 | 0枚 | 32枚 |

守屋 亘弘

町長の健康状態は

町長 公務に差し支える病気はない



問 去る5月中旬のごみ

問題特別委員会で、平成21年度のごみ排出量実績を質問したが、答弁がなかった。同年度のごみ総排出量、常に10%以上で県下ワースト1の一般廃棄物処理費の一般会計歳出決算に占める割合、同様ワースト1の1トン当たりのごみ処理費、実質ワースト1の1人当たりのごみ処理費は、ごみ総排出量1万1千982トン、一般廃棄物処理費の一般会計歳出決算に占める割合は11.3%、1トン当たりのごみ処理費は6万589円、人口1人

万2千414円の見込みだ。ごみ処理基本計画(案)での平成20年度と同22年度との1人当たり処理費の差6千円について。 したところでは、町長は眼を患っておられるよう(案)で、それゆえ御自身でマイカーの運転ができず、庁用車で登・退庁しているのか、公人たる町長の健康状態とその回復見通しは。

町長 現在公務に差し支えるような病気はない。

上で県下ワースト1の一般廃棄物処理費の一般会計歳出決算に占める割合、同様ワースト1の1トン当たりのごみ処理費、実質ワースト1の1人当たりのごみ処理費は、ごみ総排出量1万1千982トン、一般廃棄物処理費の一般会計歳出決算に占める割合は11.3%、1トン当たりのごみ処理費は6万589円、人口1人

託単価の見直し、処理効率の向上等の取り組みを進めており、今年度では廃プラスチックの焼却処理及び不燃残渣の埋め立て単価の大幅削減、有価物の売却額で大幅改善等である。



クリーンセンターのアルミ缶プレス

問 私の確認

私の確認

表 彰

神奈川県町村議会議長会より、当町議会議員が「永年勤続表彰」を受けました。おめでとうございます。(掲載は議席順)



佐野司郎議員



伊東圭介議員



阿部勝雄議員



金崎ひさ議員



森 勝美議員



町長行政報告

(1千万円以上
5千万円未満の契約)

① 下山川支流柳作川河川整備工事 1027万円

② 庁舎及びび庁舎周辺省エネ改修工事 3444万円

③ ごみ焼却処理施設 焼却炉補修工事 3780万円

④ 排ガス処理施設補修工事 2716万円

平成22年 第3回定例会 は
9月14日(火)
からの予定です。

皆様の傍聴をお待ちしています。

<http://www.town.hayama.lg.jp/gikai>

表紙説明

町消防本部では、海上での水難事故発生に備え、今年度水難救助艇(6人乗り・30馬力)を新規に購入しました。去る6月16日に葉山中学校プールで、同本

部救助隊員の事前準備訓練を行い、6月22日には葉山港において実際の海上救助訓練を実施しました。このように同本部は、新たな防災体制を着実に築いてきております。



編集後記を書くにあたり、今回は二つのことが浮かんできました。それはサッカーのワールドカップと、参議院議員選挙のことです。

南アフリカで行われているワールドカップは、日本も地区予選を勝ち上がり、本大会に駒を進めました。

予選リーグ初戦は、カメルーンと戦い勝ち、次のオランダ戦は善戦はしたものの惜敗しました。最終戦のデンマーク戦では1点は取られましたが勝利し、2勝1敗で2位になり、決勝トーナメントに出場が決定しました。

予選及び決勝の各試合は、深夜のテレビ中継にも関わらず、国民の多くが声援を送りました。寝不足のようでしたが、久しぶりに熱くなれた気がします。

今号を発行するにあたり最初の委員会が開かれたころは、まだ政権与党が過半数を維持できるよ

決勝トーナメントの初戦は健闘し、引き分けまでもつれ込み、PK戦になり惜しくも敗れました。このチームの素晴らしさは、決勝トーナメントに出場できたことではなく、パラグアイ戦後の選手取材での言葉であります。チームの誰しもが「このチームでもっと多くの試合をしたかった」と応えていることです。

チームがひとつになることは、簡単のようではないのが通常です。岡田監督をはじめ、キヤプテンとさらに選手一人ひとりが勝利に向かい、自分自身の仕事をした結果です。

4年後のワールドカップに向けて、「サムライジャパン」に大いに期待しているところです。今号を発行するにあたり最初の委員会が開かれたころは、まだ政権与党が過半数を維持できるよ

うであり、野党が過半数割れに追い込むのに必死です。その後、菅直人首相が消費税に関して、現行税率でなく10%にすることを野党と協議していくことや、低所得層には非課税をすることを、同日に3カ所で街頭演説した内容がそれぞれに異なっていたことで、この消費税の発言から世論が変化をし、投票日直前の状況は、与党が過半数割れを一所懸命に阻止しようとしています。

選挙結果は、終盤の予想通り与党は過半数を維持できず、またしても「ねじれ国会」が生じ、先行きの見えない国政となつてしまいました。

加藤 清
選 長 鈴木道子
議 会 広 報 特 別 委 員 会
守屋 亘 弘 鈴木 知 一
阿部 勝 雄 土佐 洋 子
森 勝 美 待 寺 真 司
加藤 清 中村 常 光



意見交換会 開催のお知らせ

主催：葉山町議会

「町のごみ処理」について、
あなたのご意見をお聞かせください！

開催日程・場所

| 日 | 時 | 場 所 |
|------------------------|---|--|
| 9月5日（日） 10：00～11：30 | | 福祉文化会館 大会議室 〔 駐車場は、福祉文化会館駐車場のほか、 役場駐車場をご利用ください 〕 |

皆様のご意見やご感想などを町議会が伺い、今後の参考にさせていただきます。
事前申込みは、不要です。どなたでもお気軽にご参加ください。

「町のごみ処理」について

当日は次の4つのテーマに沿って、皆様のご意見をお聞かせください。

1

資源化・減量化について

2

収集について

3

処理方法について

4

経費について

意見交換会は町民の多様な意見を把握し、議会活動に反映するため平成21年10月「議会の活性化を図り、町民の負託にこたえられる議会の実現を図ることを目的」に制定された、『葉山町議会基本条例』に基づき開催するものです。